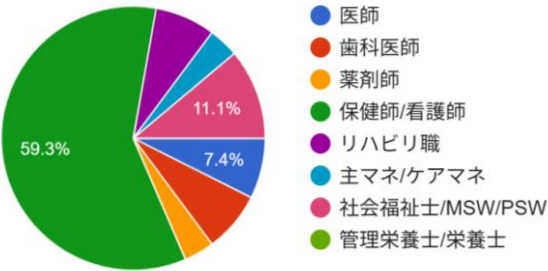


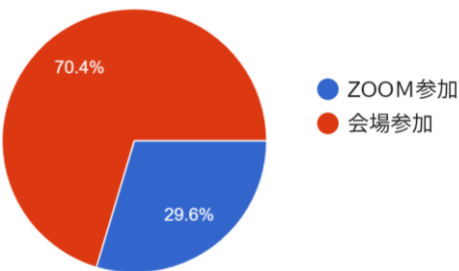
「終末期の口渇」アンケート結果

開催：令和8年9月30日(水)
参加者：58名 回答者27名 回答率46.6%

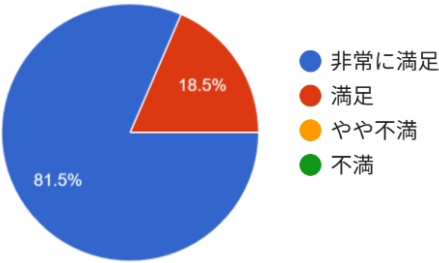
職種



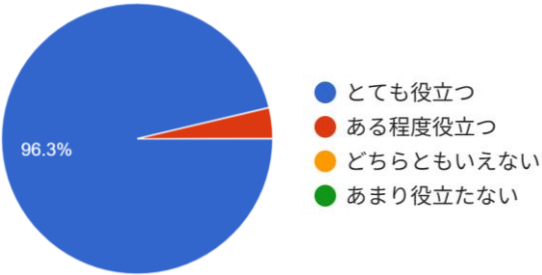
参加方法



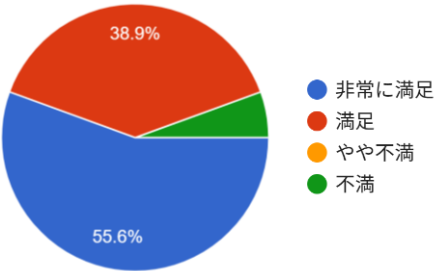
第1部 講演の満足度を教えてください



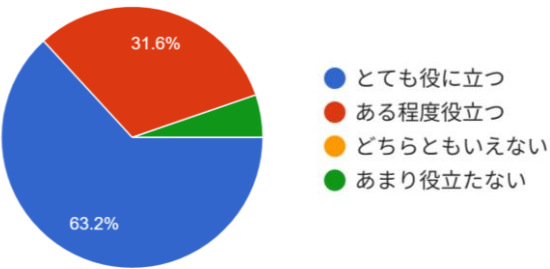
第1部は、今後の支援に役立つと感じましたか？



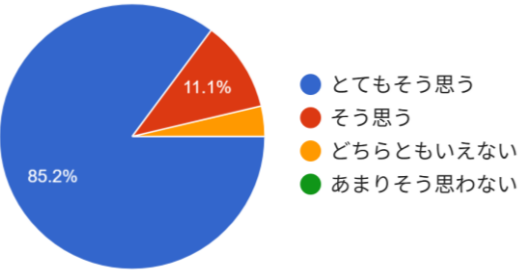
第2部 事例検討会の満足度を教えてください（会場参加者のみ）



第2部は、今後の支援に役立つと感じましたか？



今後も緩和ケアをテーマにした研修に参加したいと思いますか？



研修で特に印象に残った内容・学び感想を教えてください。

- とても実践的で大変役に立ちました。ありがとうございました。（同様1件）
- 口渇について、奥が深いことを知りました。MSWとして、ご家族に伝えられることがあると思いました。
- 年間50人以上のがん緩和ケアを行っている訪問看護ステーションなので、口渇についての説明、対応はとても勉強になりました。ステーション内で共有して訪問に生かしていきます。
- 口渇の原因とアプローチについて学びになりました。ガイドラインの存在を知ったことと、様々なエビデンスについて知れたことが良かったです。具体的で非常にわかりやすくお話しいただきました。ACPの大切さ、家族への配慮、白ごま油の話が印象的でした。歯科医師の先生も積極的に参加していただき、在宅医療チームとして心強く思いました。
- タイムリミテッドトライアルについて色々利用者を担当する中で考えることがあったため、評価項目などしっかり考えて対応できたらと思う。
- タイムリミテッドトライアルのお話を聞くことができてとても参考になりました。ありがとうございました。
- 原因をまず考える。基本を、と思いました。
- 講演はとても分かりやすくお話しいただき良かったです。非常に勉強になりました。事例検討の時間がなかった。少しでもグループで意見交換をしてみたかった。ケアマネジャーの会場参加が少なく残念です。少々ハードルが高いと思います。企画の段階から感じていましたが、医療職が色々な面で強く出ていると思いました。ケアマネットのメンバーの力不足もあると思いますが、来年度は少々企画の段階から頑張りたいと思います。
- 口渇ケアの重要性を再認識しました。今後のケアに活かしていきたいと思います。
- ・月8回訪問歯科診療算定について ・口渇の前に説明できるようにしたい
- 患者さんご本人の快適さを多角的に判断してケアを行うことの大切さを改めて学びました。貴重な講義をありがとうございました。
- 訪問看護師です。口渇の訴えは終末期以外でも出ることが多く大変勉強になりました。実践に繋がっていきます。
- 輸液をたくさん入れても優位差はないということ、口腔ケアの有効性、家族に選択させるのではなく医療者が提案していくことが家族にストレスをかけないということを知ることができました。ありがとうございました。
- TLTについて学びになりました。